

令和7年度 高根沢町教育委員会（9月）会議録

会議の日時	令和7年9月17日（水） 開会 午後3時00分 閉会 午後4時00分	場 所	高根沢町教育委員会 会議室			
教育長及び出席委員の氏名	(教育長) 坂本 美知夫 (委員) 中野 謙作 齋藤 君世 佐藤 豪男 岡本 多香子	説明員及び書記氏名	(学校教育課) 課長 加藤 敦史 課長補佐 小林 賢治 給食センター所長 林 博志 課長補佐兼管理主事兼指導主事 今平 紀章 係長兼指導主事 村上 浩史 係長 渡邊 正道 主事(書記) 細谷 光司 (こどもみらい課) 課長 齋藤 雅人 (生涯学習課) 課長 石嶋 良憲 課長補佐 赤羽 康弘 係長兼社会教育主事兼指導主事 野尻 友香			
欠席委員の氏名	会議事項					
(1) 審議事項						
① 令和7年度 高根沢町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について（欠員補充） ② 学校規模適正化の検討について						
(2) 報告事項						
① 高根沢町学校給食費減免規則の一部改正について ② 高根沢町学校給食費減免相当額助成金交付要綱の一部改正について ③ 令和7年度 夏休み！たんたん探検隊について						
(3) その他						
① 9月議会定例会における教育委員会関係事項（情報提供） ② その他						

議事の経過

坂本教育長	<p>委員の出席は4名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項による半数以上の出席を得ているため、教育委員会を開催します。</p> <p>(あいさつ)</p> <p>議事に入る前に、8月の教育委員会定例会の会議録を承認してよろしいか諮ります。</p>
委 員	(異議なし)
坂本教育長	<p>異議なしと認め、高根沢町教育委員会8月定例会の会議録を承認します。また、本日（9月）の会議録署名人に齋藤委員を指名します。書記については、学校教育課の細谷主事を指名します。</p> <p>議事に入ります。審議事項①令和7年度 高根沢町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について（欠員補充） 事務局から説明をお願いします。</p>
林所長	<p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食センター運営委員会委員の欠員が出たため、1名委嘱するもの。
教育長	本件について、委員から意見等はありますか。
委 員	(意見なし)
教育長	意見等なければ、 審議事項① について承認してよろしいですか。
委 員	(異議なし)
坂本教育長	<p>審議事項①令和7年度 高根沢町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について（欠員補充） 承認します。</p> <p>続いて、次第では審議事項②→ 報告事項①の順になっていますが、報告事項①から始めたいと思います。では報告事項①高根沢町学校給食費減免規則の一部改正について 事務局から説明をお願いします。</p>
加藤課長	<p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年10月期分からの給食費を実質無償化し、児童生徒保護者の経済的負担を軽減するため、所要の改正をするもの。国の重点支援地方創生臨時交付金を給食費に充てる。
坂本教育長	本件について、質問等ございますか。
齋藤委員	近隣市町の給食費の状況はどうでしょうか。
加藤課長	全額無償だと、直近で那珂川町が実施していました。
坂本教育長	他に質問等ございますか。
委 員	(質問なし)
坂本教育長	なければ 報告事項① について承認してよろしいですか。
委 員	(異議なし)

議事の経過

坂本教育長	<p>報告事項①高根沢町学校給食費減免規則の一部改正について承認します。</p> <p>続いて、報告事項②高根沢町学校給食費減免相当額助成金交付要綱の一部改正について事務局から説明お願いします。</p>
加藤課長	<p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高根沢町学校給食費減免規則の改正に伴って、減免の対象とならない児童生徒の保護者に対して交付する「学校給食費減免相当額助成金」についても改定する必要があることから、所要の改正をするもの。
坂本教育長	本件について、質問等ございますか。
委員	(質問なし)
坂本教育長	なければ報告事項②について承認してよろしいですか。
委員	(異議なし)
坂本教育長	<p>報告事項②高根沢町学校給食費減免相当額助成金交付要綱の一部改正について承認します。</p> <p>続いて、報告事項③令和7年度 夏休み！たんたん探検隊について、事務局から説明お願いします。</p>
石嶋課長	<p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月21日～8月24日まで42講座を開催。参加人数は延べ459名 <p>アンケート結果は満足度が高かった。来年度の課題は、熱中症対策を考え、開催手法や開催場所を検討。キャンセルが出た場合に参加人数が定員を満たない場合があるためキャンセル待ちを設けるなど、多くの児童生徒が参加できる環境づくりを検討。</p>
坂本教育長	本件について、質問等ございますか。
佐藤委員	天体観察会の中止理由と参加人数を教えてください。
石嶋課長	天候が悪かったため延期にしたが、延期日も天候が悪かったため中止となりました。参加人数は定員を設けていません。
岡本委員	夏は雨天が多いので、空が綺麗な冬の時期に天体観察会をずらしてみてはどうでしょうか。
石嶋課長	令和5年度は夏に開催しましたが、令和6年度は時期をずらした実績があるので、来年度以降検討します。
坂本教育長	他に質問等ございますか。
委員	(質問なし)
坂本教育長	なければ報告事項③について承認してよろしいですか。
委員	(異議なし)

議事の経過

坂本教育長	<p>報告事項③令和7年度 夏休み！たんたん探検隊について承認します。</p> <p>続いて、審議事項②学校規模適正化の検討について事務局から説明お願ひします。</p>
加藤課長	<p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町における小中学校の望ましい学校規模として、1学級当たりの望ましい児童生徒数20～30人との答申を受け、阿久津小、西小以外の小規模校4校についての統合・再編等を進めるための協議を進めてきた。 ・小規模校4校を1校に統合するパターンについては、「既存校舎の改修・増築」あるいは「新設校舎の新築」の計5パターンを統合する場合のパターンとして検討した。 ・小規模校4校を2校に、2校を1校に段階的に統合するパターンについては、第1段階の統合として、小規模小学校4校を2校に統合する場合、校舎の新しい「北小」・「東小」の既存校舎を活用し、校舎の老朽化が進んでいる「中央小」を「北小」に、「上高小」を「東小」にそれぞれ統合する方法を基本として検討し、その後、第2段階の統合として、1校に統合するパターンを検討した。
坂本教育長	本件についてまず質問はありますか。
佐藤委員	第1期に新設小に統合した際、費用が131.3億円となっていますが、これは校舎・体育館を含んだ金額でしょうか。また、土地代は含まれていますか。
加藤課長	校舎・体育館を含んだ金額ですが、土地代は含まれていません。
坂本教育長	他に質問はありますか。
岡本委員	4校を2校にする場合のスケジュールを教えてください。
加藤課長	ソフト面の協議に2年間かけていくため、令和10年からのスケジュールを考えています。
坂本教育長	他に質問はありますか。なければ意見はありますか。
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・議案を公表してから考える時間は十分にあったので、そろそろ進めなければならない。 ・学校統合するにあたって、教育委員会と住民との意見の調和は大事。 ・住民視線・予算・スケジュール3つの視点を持たなければならない。私の理想は4校を1校にし、中学校と合わせて義務教育学校にすることだが、現実的なところを考えると、まずは4校を2校にすることからではないでしょうか。
坂本教育長	他はいかがでしょうか。
中野委員	2校を1校にするのが2035年というスケジュールで見た場合、減少する児童数を推測すると、東小の改築する必要がなくなる可能性はどうでしょうか。
加藤課長	長寿命化の施設維持修繕工事をすれば、増築改築は必要なくなる可能性はあり

議事の経過

	ます。
坂本教育長	他はいかがでしょうか。
齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的なコストを考えた上で、スピード重視で動かないと間に合わないと思いました。子供の教育環境に危険が生じることは絶対にあってはならない。 ・4校を1校にした場合と、2校を1校にした場合とではやり方が変わってくるし、そこに携わる保護者の方も対応を変えなければならない。 ・予想をはるかに上回る少子化が進んでいる以上、その時の学校の状態、あるいは地域住民の状況によって、判断するのが良いのではないか。2年後に4校が2校になり、10年後に1校となることを見越した際、今予想している状態とは変わっている可能性がある。 ・色々検討しているが、4校から2校になり、後に2校から1校となる方法が良いと改めて思いました。学校運営や高根沢町の教育ビジョンは、それが決まったときに改めて盛り込むべきことではないかと思いました。
坂本教育長	他はいかがでしょうか。
岡本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模化で人数が少ないということは、いい面もありますが、苦しかった面も多いと聞いています。 ・私自身、学校の図書室に携わって12年になりますが、残念ながら不登校になってしまう子供は、比較的少人数の学級から上がってきた子が、中学生になってクラスに馴染めないというケース非常に多いので、それを早めに改善するべきだと考えます。 ・なるべく20人から30人の学級を早めに確保するということが、子供の成長にとっては一番大事なのではないかと思います。 ・自分の母校が統廃合によってなくなってしまうことに抵抗を感じる方がたくさんいらっしゃると思いますが、今の子供たちの現状をきっちりわかつていただいて、今の子供たちを優先した学校作りをしましょうということを、保護者の方に訴えいくのがいいのではないかと思います。 ・最初から保護者の方・PTAの方に議論に入っていたい、一緒に作り上げる環境を提供することが必要だと思います。
坂本教育長	他はいかがでしょうか。
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・4校を2校にした後の環境がどう影響するか予想することは難しい。 ・改めて計画案を作る場合は、先のことまで予想して作らなければならない。 ・統合のスケジュールがはっきりしないと説得力がない。 ・統合のメリットデメリットを公聴会のときに出していましたが、改めて

議事の経過

	整理して、方針を決めたらいいと思います。
坂本教育長	学校規模適正化については、本日の意見をもとに基本計画案を作成してまいります。それでは 審議事項② について承認してよろしいですか。
委員	(異議なし)
坂本教育長	審議事項② 学校規模適正化の検討について承認します。続いて、その他①9月議会定例会における教育委員会関係事項（情報提供）について事務局から説明お願いします。
加藤課長	<p>【説明要旨】</p> <p>9月議会において、3件の教育委員会関係の一般質問があつた内容について説明。</p> <p>(議題ではないので、承認なし)</p>
坂本教育長	<p>本日予定していた議題は以上となります。</p> <p>次回は①11月12日（水）15：00からの定例会（総合教育会議終了後） ②11月20日（木）15：00からの定例会（学校訪問終了後） を予定しております。</p> <p>以上をもちまして9月の教育委員会定例会を閉会します。</p>

教育委員会会議規則第20条の規定により、署名する。

令和7年9月17日

教育委員会委員